



地域の人たちを笑顔にするために
「人が人として幸せに
暮らしていけるお手伝い」

エムラボ株式会社

上野村



代表者：三枝孝裕
設立年月日：2018年7月18日
資本金：500万円
従業員数：2人

住所：多野郡上野村勝山696-3
TEL：027-384-3927
Mail：info@mottainai.co.jp
URL：https://www.mottainai.co.jp



WEBサイト

● 事業者紹介

群馬県で一番人口が少ない上野村に本社を構え、「人が人として幸せに暮らしていけるお手伝い」を設立コンセプトに、地域の人たちを笑顔にするために、私たちができることは何でもするという会社です。



● 経緯・背景

当たり前には享受している平穩無事で明日を迎えられることこそ、最も幸せなことなのです。今までの経済は大量に資源を消費することで成長を遂げてきました。資源は有限で、社会は人と人、人やものとの関係性によって成り立っています。持続可能な社会のあり方は都市ではなく、こういった地域にこそあるのです。上野村にいとその関係性の中で生かされていることを実感します。自分の持っている知識を使って、少しでも恩返しをしたい。お客様と商売という関係ではなく、何でも一緒に、ワクワクドキドキを共感できるパートナーでありたいと願います。

● 具体的な取組や成果

地域の人たちを笑顔にし、持続可能な社会の実現のために 石油代替燃料の開発など、大きく分けて3つの業務を実施しています

● 地域活性化支援事業

広報支援や特産品販売、イベント運営、補助金の活用支援など、私たちが地域の人たちを笑顔にするためにできることは、何でもします。

● レトルト食品事業

上野村の食材を使ったレトルト食品の販売をしています。観光で訪れた人に、上野村産の食材を使ったおいしいものを、安全・安心な状態で提供することで、農家の人や購入する人にもほっこりしてもらえます。

● 木からつくる燃料（森油）の開発

木から石油代替燃料をつくる研究もしています。日本の国土は2/3が森林です。この森林を活用することが、日本全体の活性化に繋がります。私たちの社会は石油に依存しており、せっかく地域が稼いだお金を産油国に使っている状態です。そこで、木から石油代替燃料をつくる技術を使い、石油に代わる燃料を使用することで、そのお金は再び地域内で使うことができます。森林資源が活用されることで、林業の活性化やカーボンゼロなど、地球温暖化対策にも効果を発揮します。山が適切に管理され、土砂崩れなどを防ぎ、水源を守ることに貢献します。



うえの村ほっこりごはんの自動販売機



木からつくる液体燃料「森油」

当社にとってのSDGsビジョン

地域活性化に貢献し 笑顔が循環する社会をつくる

エムラボ版SDGsとして2031年6月末までに、夢や可能性が地域活性の最大の資源であることを老若男女が認識し、日々、ワクワクドキドキを持ちながら笑顔が循環する社会をつくることを約束します。限りある資源をムダなく有効活用する「令和のもったいない王」となり、地域の人々に貢献します。

今後の展望と求めるパートナー像

上野村から世界に向けて 価値観を変える技術を提供

今後の展望として、上野村から世界のエネルギー市場を変える挑戦を発信。地域の人々の笑顔が循環するサステナブルな社会の実現に向けて、SDGs全項目の達成に意欲的な人や企業とのコラボレーションを希望します。